



大和郡山市 広報

# つながり

## 4月の市民相談

- **法律相談(予約制)**  
4日(水)・11日(水)・18日(水)  
13時～16時20分 市民相談室
- **女性のための法律相談(予約制)**  
25日(水)  
13時～16時20分 市民相談室
- **行政相談**  
19日(木)  
13時～16時 市民相談室
- **人権相談**  
26日(木)  
13時～16時 三の丸会館円卓ルーム
- **DV・女性相談(専用電話☎52-6240)**  
(月～金)8時30分～17時15分

※このほか、消費者相談・一般相談など各種相談を行っています。詳しくは、市民相談室(市役所人権施策推進課内・内線245)へ

## 納税・納付<納期限>

- **固定資産税・都市計画税(第1期)**  
【税務課】

<納期限:5月1日(火)>

## 大和郡山市の人口・世帯数

(2月28日現在・カッコ内は前月比)

- **人口**
- 総計 87,053人 (-130)
- 男 41,481人 (-76)
- 女 45,572人 (-54)
- **世帯数** 37,859世帯 (-32)

## 2月の消防・救急出動件数

(カッコ内は前月比)

- 消防件数 5件 (+5)
- 救急件数 384件 (-87)

# まちの鼓動

## 2月19日(月)

### 片桐西小学校でバリアフリー教室が開催されました

車椅子体験や視覚障害体験を通して「心のバリアフリー」の大切さを学び、理解を深めてもらうことを目的として、バリアフリー教室が開かれました(市・近畿運輸局共催)。今回、バリアフリー教室に参加したのは、片桐西小学校の6年生60人。



車椅子体験では、体育館に用意されたコーンや平均台で作られたコースを2人一組で体験しました。

また、奈良交通の協力のもと、ノンステップバスを使用し、車椅子でのバスの乗降体験も行いました。

視覚障害体験では、白杖や信号機の音の違いなどを説明後、2人一組となり、1人がアイマスクを着用、もう1人がガイド役となり、細い道や点字ブロックの上を歩くコースを体験。子どもたちからは「怖い!」「歩くのが早い!」などの声が出るなど、実際にガイドすることの難しさを体験しました。また、最後には階段の上り下りを体験。障害を持った人への配慮や声かけをする重要性を学びました。

## 2月24日(土)～3月4日(日)

### 第7回大和な雛まつり・音deつなぐ大和な雛まつり開催

旧市街地を中心に、商業や観光などの活性化の起爆剤と大和郡山市のPRを目的に大和な雛まつりが開催されました。今年で7回目で市商工会・市観光協会が主催。

同時に、市民ボランティアグループ雛まつり推進委員会の企画による音deつなぐ大和な雛まつりも開催されました。



初日には柳町商店街でオープニングセレモニーが行われ、始まりを告げるやまと獅子太鼓の演奏や鏡開きが行われました。雛人形は、旧市街地を中心に店・寺社・観光施設など約140カ所に展示。

今年1月に展示開館した町家物語館では、大階段に雛人形の展示が行われ、来館者から感嘆の声が漏れていました。期間中には、雛人形の衣装を試着できる「なりきり体験」が行われ、地図を見ながら各所に展示された雛人形を探す人でにぎわっていました。

## 3月2日(金)

### 郡山南幼稚園児がカルタとりに挑戦

2月24日(土)から開催されている「大和な雛まつり」で雛人形を飾っている鈴木やよひさんの家にこの日、郡山南幼稚園の6歳児(ひまわり組・すずらん組)が見学に訪れました。寒い中、元気よく歩いて鈴木さんの家に入ると約280年前に作られた雛人形に迎えられました。



お茶とお菓子のおもてなしを受け、園児たちが心待ちにしていたカルタとりが始まりました。みんな頑張るぞと掛け声をかけ、園児たちは一生懸命に一枚でも多くとろうとしていました。この日使われたカルタは鈴木やよひさんが作ったもので、10年前から大和郡山市にちなんだカルタを作り年長児が修了するときに、ひとり1人にプレゼントしているもの。

カルタとりが終わると園児らはみんなで鈴木さんにお礼を言って、「ひなまつり」の歌を歌いました。園児たちは笑顔で、日本の伝統文化を堪能していました。

◆「つながり」に関するみなさんのご意見・情報をお寄せください。

TEL 53-1151  
koushou@city.yamatokoriyama.lg.jp  
FAX 53-1049